

平成29年度
北広島市保健福祉計画検討委員会
第1回 地域福祉部会

日 時：平成29年8月10日（木） 午後7時15分～午後7時40分

場 所：北広島市芸術文化ホール 2階 活動室 2

◇北広島市保健福祉計画検討委員会委員

出席者：小早川委員（部会長）

石丸委員（職務代理者）

鈴木委員

奥田委員

小池委員

大西委員

村上委員

欠席者：川島委員

◇事務局

中屋保健福祉部長

尾崎健康推進課長

林福祉課主査

新川福祉課主査

影久健康推進課主査

伊藤福祉課主事

◇傍聴者 0名

《議事概要》

1 開会

2 部会委員紹介、事務局紹介

3 部会長選出

事務局：「北広島市保健福祉計画検討委員会設置条例」により、部会委員の互選となっております。
どのような方法で選出するのがよいか、皆様からのご意見をいただきたいと思っております。

委員：事務局に一任します。

事務局：部会長には、小早川委員にお願いしたいと思います。

(異議なし、承認)

4 職務代理者の指名

事務局：委員会の設置条例第7条第5項、部会長が欠けたときのため、部会長があらかじめ指名する者が職務を代理することになっております。

部会長：事務局で案があれば示していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

事務局：職務代理者につきましては、石丸委員にお願いしたいと思います。

部会長：石丸委員よろしく申し上げます。

5 説明事項：

(1) 北広島市地域福祉計画

事務局：北広島市地域福祉計画について説明。

(質問、意見なし)

(2) 北広島市健康づくり計画

事務局：北広島市健康づくり計画について説明

委員：中学生に対するピロリ菌検査については、今の段階では計画に入り込む余地はないのですか。

事務局：ピロリ菌検査が子供たちの将来的な胃がんなどの抑制につながるということは認識しています。これに関しては内部で検討をしているところです。

(3) 今後のスケジュールについて

事務局：今後のスケジュールについて説明

(質問、意見なし)

6 その他

委員：今後集まる時間について、今日のような6時半くらいが多くなるのでしょうか。

事務局：仕事をしている方もいますので、夜の6時半以降からの開催ということで考えております。

委員：今、地域の中で問題になっていることがあります。いろいろな団体に同じメンバーが入っていて、地域の中で行き詰まっているという話が出てきています。地域の中でどういうことが起きているのだとか、地域の人が今どういう状況で、団体がどうなっていて、その連携がどうなっているのかというところをどこが確認やまとめたりして、方向をきちんとコントロールしていくのでしょうか。

事務局：今のことにつきましては、国のほうで地域共生社会という、地域全体で支えていきましようという動きがあります。それが具体的に平成30年以降の話として出ているところです。介護保険などの制度改正も含めて、ボランティア団体、自治会・町内会、民生委員などを

はじめ、いろいろな地域の方々をネットワークという形で連携を図りながら進めていくと国のほうでも示していますので、市においても今後、地域におけるそういった仕組みづくりを福祉課・高齢者支援課・健康推進課などが関わっていきながら進めていくこととなります。そのあたりの動きを見ながら、報告できることがあれば部会の中でも報告していきたいと考えています。

部会長：社会福祉法の改正により、地域のコミュニティが重要視され、今までは高齢者は高齢者、児童は児童という形でしたが、今度は分野を越えて丸ごとという方向でいくようです。ただ、それがどういう方向なのか、まだ具体的なものは示されていません。

委員：丸ごととなると今よりさらに大変になりますね。

委員：どの団体がどういうことをしているのだとか、どの地域でどういうことをしているのだとか、そういうデータがきちんと集められていなければうまく回っていきませんよね。大変ですね。

委員：アンケートなどのニーズの調査の中で、地域の実態はどうなっているかというあたりも捉えていかないと。今後の計画で重要な役割を果たしていくのではないかなと思っています。地域の中でどんな問題があるのか、どういう特性があるのかも含め、広く地域の実態を見ることも考えていかなければならない。それがこの地域福祉計画そのものには影響しないかもしれませんが、今のことも含めて検討してもらえればありがたいと思います。

事務局：地域福祉計画につきましては今回アンケート調査を実施しないこととしていますが、障がい計画では、7月にアンケート調査を終えたばかりですので、現在分析を行っているところです。高齢者の計画でも昨年アンケートを実施して、ある程度集計は終わっているところですので、その分析結果を新しい計画に反映させていくということで今後各専門部会を行ってく流れになります。

5 閉会